

品人 店技

ファイル 74

取材日 H26.4.9

プロフィール

菊池 茂樹

代表
生年月日：昭和47年8月29日
特技：水泳・スキー
趣味：ゴルフ
出身地：横手市(旧大森町)

Blue moon

所在地：横手市中央町6-40 MSTビル2階
TEL0182-36-0007 FAX0182-33-7668
【創業】1999年
【従業員数】10名
【営業時間】PM7:00~AM0:00
【定休日】日曜日(休日予約可10名様~)
【事業内容】飲食



▲最大で60人が楽しい時間を過ごせる広い店内

早速ですが、ブルームーンを始めたいきっかけを教えてください。

高校卒業後、関東の製鉄業関係の仕事に就いたんだけど、怪我をしてしまっただけでねえ…。それで仕事を辞めて横手に帰ってきたんですよ。

横手で昼の仕事に就いたんですけど、もう少し稼ごうと思って夜も働き始めたのがこの業界に入ったきっかけでしたね。

なるほど！夜のお仕事というところ

今回は、横手商工会議所青年部の会長に就任された菊池さんのお店に伺いました。飲食店経営の他にも様々な活動に積極的に参加されている菊池さんのパワーの源について、お聞きしました。

はじめは、中央町のスナックでバイトとして働きはじめたんです。それから縁あって別のお店の店長として迎えられるんですが、店長職を数年経験した後1999年に独立してタパンビルの2階にプラスと言うお店を開店したんですよ。ブルームーンはその後に開店しました。

結構お若いときに独立されたんですね。この仕事を始めて楽しいことはなんですか？

やっぱり夜の仕事だから、昼に働いている人との接点がないんですよ。

だから、昼に働いている人とお酒を飲みながら気軽に話をし、時間を共有できることがこの仕事を楽しいことかなあ。

だから、音フェスの実行委員や横手市飲食業連合会の役員等の話があった時はいつも引き受けるようにしています。

てるんですよ。そうしないと日中働いている人との時間や話の共有ができないからね。

いろいろ役職にも就かれているんですね。寝る暇もないんじゃないですか？

よくいつ寝ているの？って聞かれるけど、ちゃんと寝るときは寝ているから大丈夫ですよ！そういうえば会議所から電話かかってきて起こされることが多いなあ！今回もそうだったけど(笑)

申し訳ないです…。ところで、横手商工会議所青年部会長就任おめでとうございます。横手商工会議所青年部の特徴はどんなところですか？

明るく、楽しく、お酒を飲みながら自分たちのやりたいことを、地域の経済人として模索し具現化していくところですかね。

なるほど！会長に就任して今年度の意気込みを教えてください。

青年部に入って9年目、自分も4代になって、頑張り時だと思っているしね。昨年度から青年部では、ドリムカップの実施など新しい事業に取り組んできましたし、今年も「横手ガレット」など新しいことを始める予定です。そんな中、今年は組織の台座をしっかり固めて、次世代にしっかりとつなげていくのが自分の役割だと思っています。

今年、秋田で開催される全国飲食組合全国大会の際には横手にもエクスカーション等で人を集めたいと尽力されているそうですが。

今年の6月に秋田市で全国大会が開催されます。大会の翌日に秋田県を周ろうという企画があるんだけど、横手にもぜひ来てもらおうと動いています。「横手やきそば」をはじめとして横手市には様々な食文化があるし、増田の蔵や秋田ふるさと村などもあるから是非立ち寄って横手の良さを知ってほしいですね。

本当にいろいろな事をされていますね。ところでプライベートで趣味はなんですか？

ゴルフもやるし、スキー、野球もやったし、以前はジェットスキーもやってたなあ…結構多趣味ですよ。

お忙しいのに多趣味なんですね。陸、海ときたら、あと空ですね。

バンシージャンプもやってみたいし、今度青年部のメンバーでスカイダイビングとかやってみたいなあ(笑)。

去年、青年部のフットサル大会もあったと聞いていますが、菊池さんは



サッカーもやっているんですか？

サッカーはやってないけど、横手商工会議所青年部のフットサルチームを作ろうという動きがあるんですよ。

青年部とフットサルチームって何か関係があるんですか？

青年部って、どんな活動してるかわからないって人が多いと思うんですよ。フットサルチームを作って、「青年部ってフットサルもしてるんだ、興味あるなあ」と会員増強にもつながると思っているんだよね。だからフットサルだけじゃなくて野球チームも作りたいなあって考えてるよ。

なるほど、フットサルや野球などから青年部を知っているのも面白いですね。いろいろとお話を聞きましたが、菊池さんの今後の展望について教えてください。

横手市は、経済の波がくるのが首都圏に比べて遅いので、積極的な活動を通じて自分も潤っていかないとダメだし、自分以外の人も潤っていかないと地域は良くならないと思います。今の世の中、自分だけ良ければよいという考え方はダメだと思います。

これまで、いろんな事を体験させてもらっているけど、やっていてよかったと思える自分になりたいと思っています。

目に見えないメリットって沢山あると思うけど、いろんなことにチャレンジしないと逃してしまう。だから、これからも目に見えないメリットをつかめるように、また、自分で作りだすように頑張っていきたいと思っています。

若いころから横手市のためにいろいろ活躍されてきた菊池さん。40代になった今では次世代のために何かを残したいという気持ちが伝わってきました。



▲昨年開催された「小学校低学年 YOKOTE Dream Cap」の開会式